



特集

デジタルの活用により、一人一人のニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会を目指します。

デジタル社会の基盤となる

「マイナンバー」

マイナンバーは、住民票を持つ日本国内全ての住民が持っている12桁の番号です。
0歳の赤ちゃんも出生届を出した時からマイナンバーを持っています。
マイナンバーは、マイナンバーカードの申請や取得にかかわらず、社会保障・税・災害対策などに利用されています。

誰一人取り残されない デジタル社会を目指して

今はマイナンバーカードが必要ないと思っている人でも、いずれ必要になって申請する時がやってきます。
必要になった時に申請するのではもちろん大丈夫です。でも、ちょっと待ってください。マイナンバーカードの普及促進を行っている今だからそのメリットがたくさんあります。
誰一人取り残されないデジタル社会の実現のため、市内各所に申請支援窓口を設置し、全力で申請のお手伝いをしています。
藤岡市民で申請支援窓口を利用すると、1,500円分の図書カードがもらえます。また、マイナポイント第2弾では、最大2万円相当のポイントがもらえるなど、9月末までに申請するとさまざまな特典が付きます。
今はまだ使わないから...と考えている人も、この機会を見逃さず、いつか使うその日のために、マイナンバーカードを手に入れておきましょう。

二人ひとりの幸せ が実現できる社会

A

マイナンバーカードは便利

便利1 本人確認はマイナンバーカードで！

運転免許証やパスポートに代わり、対面でもオンラインでも、これからの本人確認はマイナンバーカード1枚あれば万全です。

便利2 コンビニで証明書が取れる！

10月1日(土)からコンビニ交付を開始します。「住民票の写し」などの証明書を、全国のコンビニエンスストアなどにあるマルチコピー機で取れるようになります。

便利3 健康保険証としても使える！

就職・転職・引っ越しをしても、マイナンバーカード1枚で、健康保険証としてずっと使うことができます。また、お薬手帳の機能や、医療費の限度額を超える支払いが自動的に免除されます。
マイナポータルを通じて、確定申告の医療費控除も自動入力できます。健康保険証の機能は令和4年度中には、おおむね全ての医療機関で使えるようになります。

便利4 給付金の受け取りがスマートに！

公金受取口座を登録しておけば、年金や児童手当など、口座情報の記入が不要になります。

マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん



Q

「デジタル社会」って

どんな社会？

マイナンバーカードは安全

マイナンバーカードは対面でもオンラインでも使える公的な本人確認書類です。

安全1 なりすましはできません！

顔写真入りで、対面での悪用は困難です。

安全2 個人情報は入っていません！

カードのICチップには、税や年金といった個人情報は記録されていません。

安全3 マイナンバーを見られても大丈夫！

マイナンバー制度は、あなたの情報を1カ所に集めて管理する仕組みではありません。また、マイナンバーを知られても、あなたの個人情報を調べることはできません。

安全4 個人情報は監視されていません！

預貯金額や医療などの情報を国から監視されることはありません。
手続きを行う行政職員だけが、その手続きに必要な情報に限りアクセスすることが許されています。また、マイナポータルで自分の情報が照会・提供された記録を確認することができます。

問い合わせ
市民課(☎2256)
総務課(☎2221)

マイナンバーカード申請サポート

最大2万円分のポイントがもらえる「マイナポイント」の対象は、令和4年9月末までにマイナンバーカードの取得申請をした人です。市内各所では、9月末まで申請支援窓口を開設しています。

- ▶ 手続き簡単最短5分 ▶ 写真撮影無料
- ▶ 1,500円分の図書カードプレゼント
- ▶ 最大で2万円分のポイント

申請支援窓口のスケジュールはこちら>>



日曜日マイナンバーカード交付窓口

日曜日のマイナンバーカード交付窓口を延長します。

日時 9月11日・25日、10月9日・23日、11月13日・27日、12月11日・25日の日曜日午前9時～正午

会場 申請後に届くマイナンバーカード交付通知書・電子証明書発行通知書裏面に記載の受取場所

その他 ▶混雑が予想されますので時間に余裕をもって来庁してください

▶本人確認書類が無い場合は受け取りができません

▶上記通知書を紛失した人は、自宅へ郵送で再発行します

問い合わせ 市民課(☎2256)・鬼石振興課(☎3111)